

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。

市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

7月20日（祝・月）

びわ湖への感謝の気持ちを込めて

大いなる恵みをもたらすびわ湖に感謝し、葛籠尾崎湖底遺跡などを活かした地域づくりにつなげようと、尾上漁港一帯で「水とロマンの祭典」が開催されました。

ニゴロブナの新流や、奥びわ湖の美しい自然が満喫できる湖上タクシー、親子で楽しめる魚釣りや勾玉づくり、ちびっこ魚つかみコーナーのほか、30周年を記念して尾上浜での宝探しなど、趣向を凝らしたイベントが盛りだくさん。大勢の家族連れで賑わいました。



7月25日(土)、26日(日)

考えてみよう！自分の夢、まちの未来

子ども達に、将来の自分やまちに夢を抱いてほしいと、長浜青年会議所が「子ども未来プロジェクト」を開催。小学校5・6年生およそ90人が参加し、主会場となった浅井B&G海洋センターは熱気に包まれました。

初日に職業体験をし、理想のまちについて話しあった子ども達は、2日目、保護者を前に自分の将来像と理想の地域像について発表。ボランティアの学生、スタッフと共に、楽しく貴重な時間を過ごしました。

7月26日(日)

湖北路を走り、ファンを魅了してきた20年

平成7年から運行を開始したSL北びわこ号がこの夏20周年を迎え、JR木ノ本駅で記念セレモニーが開かれました。

この夏初めてのSL北びわこ号が到着すると、関係者と乗車30万人目となる乗客がくす玉を割り、運行20周年を祝福。木ノ本駅周辺でも色々な記念イベントが行われました。地蔵坂通りでは、長さおよそ200mの大流しそうめん大会が開かれ、訪れた家族連れらは、夏ならではの楽しいイベントを満喫していました。



7月26日(日)

夏まつりで地域を盛りあげました

奥びわ湖水の駅夏まつりが、道の駅「塩津海道あちかまの里」で開催されました。

イベントでは、地元農産物の特売をはじめ、西浅井産コシヒカリでつくるポン菓子振る舞いや「オモチャすくい」、「金魚すくい」といった子ども向けコーナーも用意されました。また、ステージでは、地元中高生バンドの演奏や木之本ダンススクールの子供達によるダンス披露も行われ、地域住民や観光客らが楽しみました。